- ① 食事の介助
 - ② 排せつの介助
 - ③ 衣類着脱の介助
 - ④ 入浴の介助
 - ⑤ 身体の清拭、洗髪
 - ⑥ その他日常生活を営むために必要な身体の介護
- 3 家事援助に関する内容
- ① 調理
 - ② 洗濯、補修
 - ③ 掃除、整理整頓
 - ④ 生活必需品の買い物
 - ⑤ 関係機関との連絡
 - ⑥ その他日常生活を営むために必要な家事の援助
- 4 通院の介助（事業所の職員が自ら自動車を運転して実施する通院等の介助を除く）
- 5 重度訪問介護に関する内容
- 重度の肢体不自由者又は重度の精神障害により行動上著しい困難を有する障害者であって、常時介助を要する利用者に対して、居宅における入浴、排泄又は食事の介護、その他厚生労働省令で定める便宜及び外出時における移動中の介護を総合的に支援する
- 6 その他の生活全般にわたる援助

（支給決定を受けた障害者等の保護者から受領する費用の額等）

第 8 条 事業所は、指定居宅介護等を提供した際には、利用者から、市町村が定める負担上限月額範囲内において利用者負担額の支払いを受けるものとする。

- 2 事業所は、法定代理受領を行わない指定居宅介護等を提供した際は、利用者から前項に掲げる利用者負担額のほか、厚生労働省が定める費用の額の支払を受けるものとする。
- 3 事業所は、前二項の支払を受ける額のほか、利用者の選定により通常の事業の実施地域以外の地域において指定居宅介護等を行う場合は、それに要した交通費の実費の支払を利用者から徴収することができる。
- 4 事業所は、前三項の費用の支払を受けた場合は、当該費用に係る領収書を当該費用を支払った利用者に対し交付するものとする。
- 5 事業所は、第三項の費用の額に係るサービスの提供に当たっては、あらかじめ利用者に対し、当該サービス内容及び費用について説明を行い、同意を得るものとする。